



特集 2 知的探検うつくしま

今回のテーマ **自然公園**

「自然公園」ってなに？

公園には、花壇や噴水などを人工的に整備した「都市公園」と、優れた自然の風景地そのものを生かした「自然公園」があります。県内には全部で15カ所の自然公園があり、県の面積の約13%を占めています。また、自然公園では貴重な動植物を保護しています。

自然公園にはどんなものがあるの？

国立公園・国定公園・県立自然公園の3種類があります。



特に優れた自然の風景地について環境大臣が指定するもので、県内には3カ所あります。

- ①磐梯朝日国立公園…磐梯・吾妻・安達太良・飯豊などの山々と裏磐梯の湖沼や猪苗代湖があり、公園見所の中心となっています。
- ②日光国立公園…阿武隈川源流地帯・白河甲子高原地区があり、原生林と渓谷の景観美や温泉に恵まれています。
- ③尾瀬国立公園…旧日光国立公園の尾瀬地域に新しい地域を加えて今年8月30日に単独化。(詳しくは右のページで解説します。)



国立公園に準ずる優れた風景地について環境大臣が指定するもので、県内には1カ所あります。

- ④越後三山只見国定公園…只見川上流で原生林が豊かな奥只見地区が含まれ、全国有数の人造湖・田子倉湖や奥只見湖と大自然との調和が見所です。



福島県を代表する優れた風景地について知事が指定するもので、県内には11カ所あります。

- ⑤松川浦・⑥勿来・⑦磐城海岸県立自然公園 ……美しい海と白砂青松
- ⑧奥久慈・⑨夏井川渓谷県立自然公園 ……美しい深山渓谷
- ⑩霊山・⑪霞ヶ城・⑫南湖県立自然公園 ……史跡名勝の地
- ⑬大川羽鳥県立自然公園 ……人造湖と山脈の美しい風景
- ⑭只見柳津県立自然公園 ……カルデラ湖と河川の美しい風景
- ⑮阿武隈高原中部県立自然公園 ……鍾乳洞やハイキングコース

新しくできた尾瀬国立公園を詳しく知りたい！

◎なぜ、日光国立公園から、尾瀬が単独で国立公園になったの？

尾瀬地域と隣接する日光地域は、植生や地形、景観などの特徴が違う地域でした。日本を代表する自然景観の尾瀬を、近隣で自然環境や文化・伝統などで深いつながりのある地域と一緒に保護していくことが必要とされました。

◎新しく加わった地域はどこ？

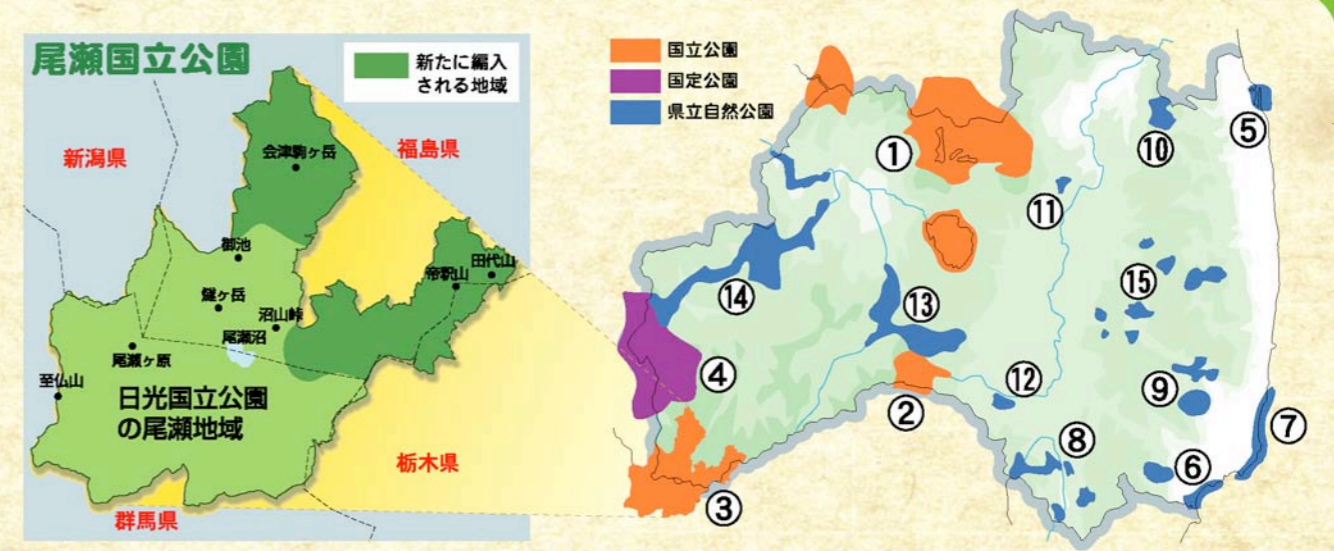
会津駒ヶ岳〔檜枝岐村〕…日本百名山の一つ。雪田草原が発達。  
田代山〔南会津町〕…山頂部に広大な台地状の湿原。  
帝釈山〔南会津町、檜枝岐村〕…可憐な白い花オサバグサが群生。

◎これから何が変わっていくの？

「みんなの尾瀬をみんなで守り、みんなで楽しむ」を基本に、日本の自然保護運動の象徴でもある尾瀬の保護と適正な利用がすすめられます。  
例) 木道のバリアフリー化、荒れた湿原の復元、尾瀬子どもサミット、ゴミ持ち帰り運動



自然公園位置図と尾瀬国立公園



- ①磐梯朝日国立公園 ②日光国立公園 ③尾瀬国立公園 ④越後三山只見国定公園 ⑤松川浦県立自然公園 ⑥勿来県立自然公園
- ⑦磐城海岸県立自然公園 ⑧奥久慈県立自然公園 ⑨夏井川渓谷県立自然公園 ⑩霊山県立自然公園 ⑪霞ヶ城県立自然公園
- ⑫南湖県立自然公園 ⑬大川羽鳥県立自然公園 ⑭只見柳津県立自然公園 ⑮阿武隈高原中部県立自然公園

Q 自然公園を利用するときに、気をつけることは？

A 美しい自然を保護しながら大事に利用して、未来に引き継ぐことが自然公園の大切な目的です。自然公園では、マナーを守ることが大切です。ごみの持ち帰り、タバコのポイ捨て禁止などはもちろん、草花を取ったり、動物を捕まえてもいけません。思い出は、心に焼き付けるか写真などで残しましょう。また、天候が悪い時などは危険ですので、無理をしないで切り上げましょう。